

VR

で

認知症を体験しよう

VRで認知症の
いくつかの症状を
本人視点で体験！

日時

令和7年10月1日(水)

13:30~15:00 (受付13:15~)

会場

井ノ口公民館 2F研修室

[中井町井ノ口1843-1]

周囲からは「理解できない行動」「問題行動」と
映ってしまいがちな行動の裏には
理由があるかもしれない！

想像だけでは感じる事ができなかった
感情を体験し、認知症がある方との
関わりについて考えます。

参加
無料

定員
30名
(先着順)

画像はイメージで

申込み開始日

令和7年9月1日(月)~

下記の番号へご連絡ください

中井町健康課 高齢介護班

☎0465-81-5546



認知症になると想いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動が“周囲には理解できないもの”と映ってしまうことが多くあります。

表面的な行動は「徘徊」「帰宅願望」「入浴拒否」「暴力・暴言」などの様々な言葉で表され、“認知症だから起こすもの”と思われがちです。しかし、認知症がある方を取り巻く「問題」とされるものは、ご本人の問題ではなく、ご本人を取り巻く周囲の理解やコミュニケーションが大きく影響していることが多いということを、ご本人の視点を体験することで理解につなげることを目的としたプログラムです。(体験人数180,000人 2025年3月現在)

「認知症を学ぶ」のではなく「認知症を体験する」ことで認知症のある方への理解を深めることを目指しています。

VR認知症体験会は、参加人数分のVR機材と講師を派遣して実施する約90分の研修プログラムです。

90分で3つの症状を体験し、体験ごとに参加者同士で「本人の視点に立ったときに何を感じ何を思ったか」を話し合い、認知症がある方を取り巻く環境をどの様に変えることが状況改善につながるのか意見を出し合い、さらに制作協力いただいている認知症当事者の方のインタビューを聞きながら認知症がある方を取り巻く問題の本質に迫る内容です。



グループディスカッション



当事者インタビュー